

学校生活の再開に当たって

県独自の「非常事態宣言」の解除を受け、約3週間続いたオンライン等学習が終わり、9月27日（月）から学校での授業が再開しました。学校で子供たちと一緒に過ごせる喜びを改めてかみしめています。

学校生活が再開した日の朝、放送で全校児童に2つの話をしました。1つは、新型コロナウイルスに感染しないよう、これまで以上に「マスクの着用・手洗いの励行・3密の回避」の感染対策を十分行うこと。もう1つは、もし自分の周りの人が感染してしまったときには、思いやりの気持ちを忘れずに行動してほしいということです。

どんなに気を付けていても、目に見えないウイルスを完全に排除することは不可能です。しかし、頭で理解していても、「かかりたくない」という不安感が、誹謗中傷など他人への攻撃となって表れてしまうかもしれません。こんな時だからこそ子供たちには、正しく判断すること、人の気持ちを思いやる大切さなどについて考えてほしいと願っています。

2学期には、遠足など多くの学校行事が計画されています。できる限りの感染対策を行いながら、子供たちの心に楽しい思い出が残るよう、準備を進めてまいりますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

古河市立小堤小学校長 横倉 政宏